

11月8日は いい歯の日



はちまるにいまる

8020運動 を実践しよう

8020運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を問わず食物を噛みくだくことができ、おいしく食べられます。子どものころからの正しいデンタルケアと青年期の予防が大切です。

口腔ケアのちから

奈良県歯科保健フェスティバル **参加無料**

平成23年 **11月20日(日)** イオンモール大和郡山

13:00～16:00 (大和郡山市下三橋町741 TEL.0743-52-6800)

内容：歯の健康をみんなで考える集いとして、高齢者いい歯のコンクール・歯を守る図画ポスターコンクールなど各種表彰式と展示、歯科相談、フッ化物塗布、食育に関する教室、平群町歯科保健推進員による寸劇、口腔がん検診・体験コーナー(衛生士・技工士)等

問い合わせ/奈良県歯科医師会 TEL.0742-33-0861

<http://www.nashikai.or.jp/>

よく噛む事や楽しく食べる事は 生活の質を高めます

社会の高齢化に伴い、様々な病気や障害をもったお年寄りが増えています。口の中の悩みでは、う蝕、歯周病の二大疾患以外にも、口臭、口内炎、唾液分泌の低下による口腔乾燥症、摂食・嚥下障害、誤嚥性肺炎など口腔機能の低下によってもたらされる訴えが増加しています。しかし、口の中にトラブルを抱えているものの歯科医院に通院できない方が、数多く存在します。早期からのかかりつけ歯科医による治療、定期健診、通院できなくなった場合でも、訪問歯科診療による口腔ケアをはじめとした口腔管理を行うことで、口腔機能の低下を予防することが老後の生活の質を高めるために重要です。

奈良県歯科医師会は
奈良県の健康力を高めます。

奈良県歯科医師会会長

田中 康正



歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

奈良県歯科医師会 <http://www.nashikai.or.jp/>